

主な内容

- ・新学科スタート
(大学：都市交流学科)
(短大：キャリア・コミュニケーション学科)
- ・神戸山手女子高校音楽科
40周年記念演奏会(報告)

神戸山手通信

神戸山手学園広報委員会 <http://www.kobe-yamate.ac.jp>
〒650-0006 神戸市中央区諏訪山町3-1
tel 078(341)6060 e-mail: koho@kobe-yamate.ac.jp

神戸山手短期大学

表現芸術学科 / 専攻科

2005年度 卒業

2006年2月22日(水)～27日(月)
10時～16時(但し22日は13時より、27日は15時まで。26日13時よりダンス・映像・メディア等)
神戸アートビレッジセンター



四月から新学科スタート

神戸山手大学・神戸山手短期大学は、二〇〇六年四月から新学科「都市交流学科」と「キャリア・コミュニケーション学科」をそれぞれスタートします。

神戸山手大学人文学部「都市交流学科」

都市交流学科は、ヒト・モノ・ココロの交流をメインテーマに、さまざまな分野の学びと実践を通して新しい時代の担い手を育成します。

この学科には、観光産業の振興に役立つ人材を育成する「観光・国際文化コース」、神戸を代表とする都市のまちづくりを学び、自らプランニングできる人材を育成する「まちづくり・神戸学コース」、人と人との心のつながりについて考え、マスコミ・広報等で活躍できる人材を育成する「社会心理・メディア文化コース」の三つのコースがあります。

大学「都市交流学科」・短大「キャリア・コミュニケーション学科」スタート!

都市交流学科教員紹介 河上邦彦教授

元奈良県立橿原考古学研究所附属博物館館長。「飛鳥発掘物語」(産経ニュースサービス)など著書・論文多数。考古学に関しては日本でも指折りの権威であり、新たな遺跡が見つかったりすると、必ずと言ってよいほどマスコミからコメントを求められます。

中学生の頃から考古学少年だったそうですが、今でも、まるで集めた土器を前にした少年のような目で、学生たちに優しく語りかけてくださいます。ご担当は「環境考古学」「フィールドワーク」等。遺跡や遺物について、単に自然科学的アプローチで迫るのではなく、当時の人たちがそこで何を思い、どんな暮らしをしていたのか、について深く考えることを大切にされています。そのような視点で過去を見るのが、これからの人間の生活や環境を考える上でとても重要だからです。



「環境考古学は推理小説よりも面白い」とおっしゃる先生に導かれ、古代の夢に思いをはせてみるのも良いのでは無いでしょうか。

神戸山手短期大学「キャリア・コミュニケーション学科」

キャリア・コミュニケーション学科は、社会で求められる3つの能力「コミュニケーション力」、「実践力」を身につけることでキャリアを高め、社会に役立つ人材を育成する学科です。

この学科では、以下の3つのコースによって、各分野に応じた専門的な知識や実践力を身につけていきます。

「英語コミュニケーションコース」では、英語力とともに、国際社会において必要な知識や技術、コミュニケーション能力の修得を目指します。

「ビジネスコミュニケーションコース」は、マーケティングや表計算といった基礎知識、ブライダルマネージメントや起業プランニングなどビジネスの現場で広く活用できる企画力と実践力を高めます。

「文化コミュニケーションコース」では、文学や文化を学ぶことにより、感性と探究心・創造力、発信する力を身につけ、積極的に異文化交流を行うことのできるグローバルな能力を育成します。

キャリア・コミュニケーション学科 教員紹介 村上和子教授

元サンテレビのプロデューサー。その間関西ラジオのキャスターとしても活躍。さまざまな地域振興のプログラムに関わり、なかでも高砂市「ブライダル都市」というイメージを創り出されたことは有名です。その他ブライダル関連のイベントも多く、その分野でブルーメール賞を受賞されました。また、神戸の誇る洋菓子を紹介すべく、神戸大丸にて「洋菓子KOB展」を開催し、震災後すぐ半壊した大丸で洋菓子展をいち早く再開。こうした功績で一九九六年井植文化賞を受賞されました。

サンテレビ退社後、二〇〇四年NPO法人神戸ブランドアンカーを設立し、神戸の町を活性化するための活動を開始されました。「みなとの絵写生大会」など、神戸の港にぎわいを取り戻すべくさまざまなプロジェクトを展開しておられます。四月より短期大学「キャリア・コミュニケーション学科」の教授として、実践的な学生指導をしていただきます。



行事日程

- 2月21日(火) 神戸山手女子高等学校 普通科第78回、音楽科第38回卒業式
- 22日(水)～27日(月) 神戸山手短期大学表現芸術学科卒業展覧会
- 3月16日(木) 神戸山手大学 第4回学位記授与式
神戸山手短期大学 第55回学位記授与式
- 17日(金) 神戸山手女子中学校 81回卒業式
神戸山手女子高等学校音楽科 卒業演奏会
(神戸市産業振興センターホール 18:00～)
- 23日(水) 春の選抜高校野球大会開会式 8:30～
大会歌合唱 by 神戸山手女子高等学校生徒



神戸山手女子高等学校音楽科・創立四〇周年記念演奏会

音楽科四〇周年記念演奏会

- 一 「調和と協力」の精神を柱とし、
- 二 豊かな暖かい音楽指導。
- 三 音楽の厳しさから培われる生きる力。

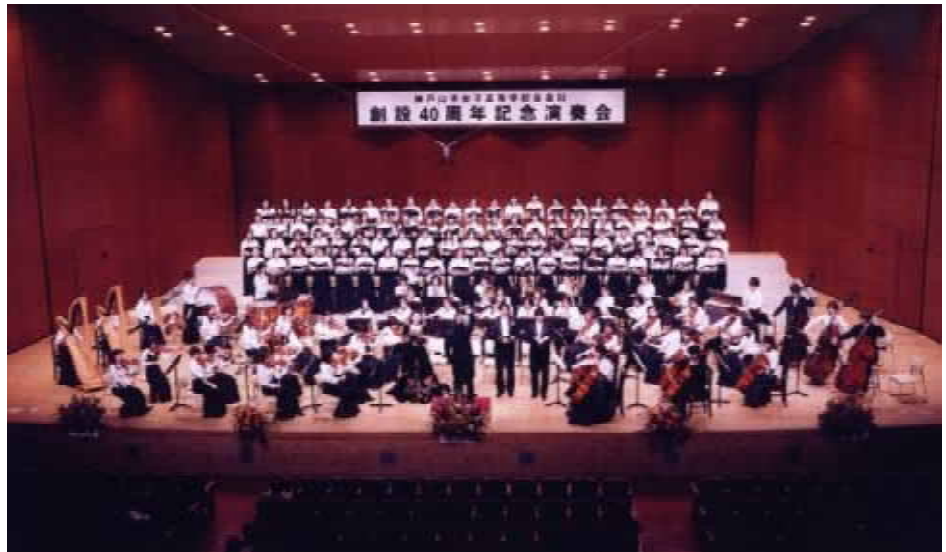
この三つの目標を掲げ音楽科が歩み始めました。それ以来四十年の間には、定期演奏会、音楽科演奏会二年生の部・三年生の部、など四十年前から受け継がれ現在でも殆ど変わっていない演奏会行事の他、国内から海外へと場所・形は変わったものの修学旅行や現在新たに加わった演奏会、また方式が変わった入試制度など変化したこともありますが、根底にはいつも最初の目標があり音楽科の歴史が積み重ねられてきたように思います。



音楽科創設四十年。記念演奏会には在校生・卒業生・教師が協力して一つの舞台を作っていくことが特徴で、五年に一度行われます。演奏会の構想を練り始めたのは一昨年の終わりで、曲目を決め、ソリストをオーディションで決定したのは昨年の春のことです。実は今回演奏したミサ曲は創設五周年記念で演奏した懐かしい曲。あの時は、オーケストラはプロの助けを借りましたが、今回はまったく本校自前のオーケストラにより演奏することにしました。生徒たちは四月から定期演奏会の曲と並行して記念演奏会の曲を練習し始めました。プログラム・チケット・チラシ・慌しい二学期を経て、二〇〇五年十二月十四日(水)神戸文化ホール(大)一八時三〇分開演。演目はグリーグ作曲「ピアノコンツェルトイ短調」グノー作曲「聖セシリアのための荘厳ミサ」指揮は両曲とも矢野正文教諭。ピアノソク森玉美穂さん(二七回生)ソプラノソク飯山友子さん(二四回生)テノールソク皆木信治教諭、バスソク藤村匡人武庫川女子大講師、オーケストラ「神戸山手女子高等学校音楽科管弦楽団、合唱」神戸山手女子高等学校合唱団。皆様の応援を受け、最高のステージになったと思います。在校生にとつて四十年の重みは理解できないと思いますが、この演奏会の感激は一生忘れないでほしいと思います。

少子化や経済事情、音楽人口低下など抱えている問題は深刻な面もありますが、生徒たちが着実に実力を付けていく過程を見ていると喜びも大きく新たな力が湧いてきます。音楽科卒業生は今年卒業する三八回生で千五百名を越えます。これから五年先十年先、「調和と協力」そして最初の三つの目標を忘れず新たな歩みを続けていきたいと思えます。

皆様、本当にありがとうございます。
(音楽科主任 賀集律子)



教員免許課程認定へ

神戸山手大学の平成十八年度からの教員免許課程認定については、現在文部科学省にて審査の最終段階にあり、三月中には認定が見込まれます。認定されますと、都市交流学科・環境文化学科の両学科において、中学校教諭一種免許状(社会)と高等学校教諭一種免許状(地理歴史)の二種類の教員免許取得が可能となります。

センバツ大会歌合唱

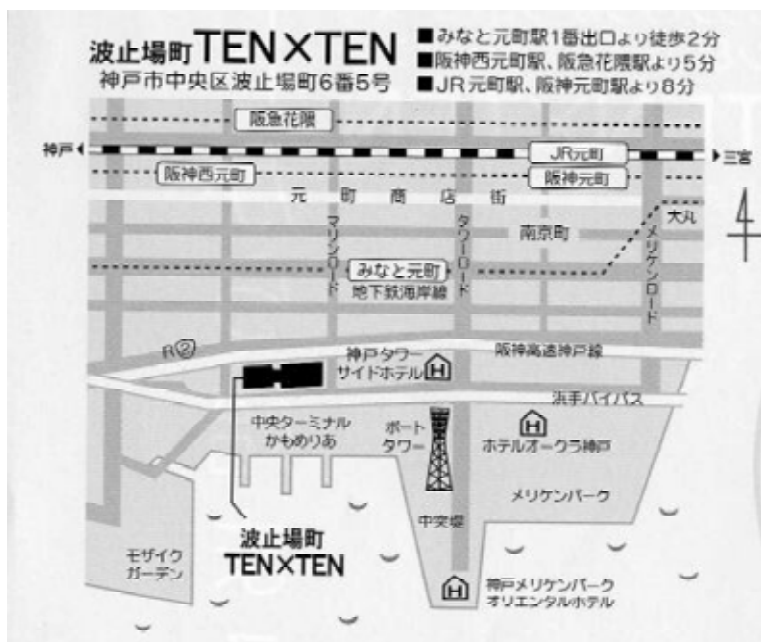
春のセンバツ高校野球大会開会式において、選手宣誓の後、神戸山手女子高等学校生徒により、大会歌が合唱されます。

「波止場町TENXTEN」について

「神戸のミナトを活かした 次世代のみなとまちづくり」をテーマにNPO法人神戸グランドアンカーが、国土交通省、神戸市の支援のもとに神戸国産上屋(倉庫)を改造し、百人のクリエイターが集う施設を、二月二十三日に立ち上げます。ここは、人材の育成、産業界を目標とする拠点となり、観光と交流を目的とした集客スポットとして誕生します。キャリア・コミュニケーション学科はその一角を借り受け、「起業プランニング」の科目の実習拠点として使用します。ショップ経営や作品の実演・展示・販売など学生が主体的に企画しますが、山手の職員の有志、友松会の先輩型の支援もあおぎ、全学的な活動に広げる予定です。そこで学生は、ショップ経営などのビジネスの勉強だけでなく、受付、館内案内のボランティアなどをとおして、サービス・ラーニングやボランティア・トレーニングもすることになります。

川崎佳代子

2月23日オープン!



2/7(火)、神戸山手学園と神戸市中央区が連携協力に関する協定を締結



神戸山手大学・短期大学
神戸山手女子中学・高等学校